



## 2019年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月30日

上場会社名 フューチャー株式会社  
 コード番号 4722 URL <https://www.future.co.jp/hd>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 金丸 恭文  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 中島 由彦  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 2019年9月20日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 03-5740-5724

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	22,215	16.7	3,336	27.7	2,130	4.2
2018年12月期第2四半期	19,034	10.2	2,612	41.2	2,045	37.5

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 2,659百万円 (12.4%) 2018年12月期第2四半期 2,366百万円 (72.3%)

	1株当たり四半期純利益
	円 銭
2019年12月期第2四半期	47.67
2018年12月期第2四半期	45.76

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第2四半期	38,956	30,012	76.7	668.70
2018年12月期	37,240	28,108	75.2	626.53

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 29,895百万円 2018年12月期 28,008百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		15.00		17.00	32.00
2019年12月期		18.00			
2019年12月期(予想)				21.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年12月期の期末配当金21円の内訳につきましては、普通配当18円、創業30周年記念配当3円になります。

### 3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	8.2	6,400	9.9	4,355	6.4	97.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	47,664,000 株	2018年12月期	47,664,000 株
期末自己株式数	2019年12月期2Q	2,956,415 株	2018年12月期	2,959,049 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	44,705,497 株	2018年12月期2Q	44,705,087 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
受注の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は22,215百万円（前年同期比16.7%増）、営業利益は3,336百万円（同27.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,130百万円（同4.2%増）となりました。

当第2四半期累計期間におきましてはITコンサルティング&サービス事業において、フューチャーアーキテクト株式会社（フューチャー株式会社のテクノロジー部門を含む）をはじめとする各社の業績が好調であったことから、セグメントの売上高・営業利益が前年同期比で大幅に増加しました。ビジネスイノベーション事業においても、セグメントの営業赤字が縮小しました。これらにより、当社グループの連結の売上高は16.7%増、営業利益は27.7%増となり、売上高営業利益率も前年同期の13.7%から15.0%に上昇しました。

各セグメントの業績については以下のとおりです。

#### ① ITコンサルティング&サービス事業

フューチャーアーキテクト株式会社（フューチャー株式会社のテクノロジー部門を含む）は、ITを単にコスト削減のための手段と考えるのではなく、ビッグデータやAIを活用して経営や業務に変革をもたらすための戦略的投資と考える成長企業群から、次世代システム構築のプロジェクトを継続的に受注したことにより、前年同期比で売上高が増加しました。具体的にはアパレルや流通業における顧客・商品・在庫情報を一元管理するオムニチャネル基盤の構築や、新聞社における次世代のコンテンツ・マネジメントシステムの提供、輸送サービスにおけるAIを始めとしたテクノロジーを活用した情報武装や業務効率化の実現などのプロジェクトを実施しました。また、品質管理の強化や機動的な人材配置等により人員の稼働率が上昇し、営業利益も前年同期比で増加しました。

フューチャーインスペース株式会社は、昨年に引き続きフューチャーアーキテクト株式会社が構築したプロジェクトの保守・運用案件や新規の開発案件が拡大したことにより、前年同期比で売上高・営業利益とも増加しました。

Future One株式会社は、中堅上位企業へのオリジナルの販売管理パッケージソフト「InfiniOn e」を中心に売上が増加し、稼働率も上昇したことから営業利益が前年同期比で2倍以上に増加しました。

株式会社ワイ・ディ・シーは、前年同期において品質情報解析ソフトウェア「YDC SONAR」に関する大型案件があったことから、当第2四半期累計期間は、売上高・営業利益が減少しました。

この結果、本セグメントの売上高は18,544百万円（前年同期比19.0%増）、営業利益は3,308百万円（同25.1%増）となり、売上高、営業利益とも大きく増加しました。セグメント利益率も前年同期の17.0%から、17.8%に改善しました。

#### ② ビジネスイノベーション事業

株式会社eSPORTSは、自社ブランドのアウトドア・ワゴン等のアウトドア用品やフィットネス関連の仕入商品の販売が好調であったことから、売上高は前年同期比を上回りました。営業損益は、戦略的な仕入れにより粗利率が改善したため、前年同期比で改善し、当第2四半期累計期間は黒字となりました。

コードキャンプ株式会社は、個人向けのオンライン・プログラミング講座の受注高が毎月順調に増加していることにより、売上高と営業利益は前年同期比で増加しました。

ライブリッツ株式会社は、新規のプロ野球球団の顧客を獲得したことや別のプロ野球球団や株式会社eSPORTSのECサイトを構築したことにより、前年同期比で売上高や営業利益が増加しました。

東京カレンダー株式会社は、引き続き、都会のライフスタイルに関心の高い30代から40代のユーザーの支持を集め、ウェブやスマホアプリのページビューや動画閲覧数及び雑誌の販売数が好調に推移し、「東カレデート」等のサービスの売上高が増加しましたが、雑誌やネットの広告収入が予定を下回りました。これにより、売上高は前年同期比で増加したものの、営業赤字は前年同期より拡大しました。

この結果、本セグメントの売上高は3,714百万円（前年同期比5.7%増）、営業損失は89百万円（前年同期は122百万円の損失）となり、営業損益は前年同期に比べ改善しました。

注) 上記のセグメントの業績数値は、セグメント間の内部売上高または振替高を調整前の金額で記載しております。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年4月26日の第1四半期決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,984,071	14,269,530
受取手形及び売掛金	6,234,600	6,647,639
商品及び製品	847,865	919,018
仕掛品	168,574	94,266
未収入金	182,123	73,468
その他	1,218,228	1,375,837
貸倒引当金	△3,007	△3,006
流動資産合計	22,632,457	23,376,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,375,460	1,706,992
減価償却累計額	△882,265	△922,627
建物及び構築物（純額）	493,194	784,365
土地	855	855
その他	2,505,394	2,803,575
減価償却累計額	△2,024,762	△2,132,006
その他（純額）	480,631	671,568
有形固定資産合計	974,681	1,456,788
無形固定資産		
のれん	40,516	35,456
ソフトウェア	1,707,624	1,778,227
顧客関連資産	832,000	728,000
その他	3,316	2,970
無形固定資産合計	2,583,458	2,544,654
投資その他の資産		
投資有価証券	9,257,039	9,864,071
敷金及び保証金	1,439,195	1,423,498
繰延税金資産	84,777	44,016
その他	290,373	266,580
貸倒引当金	△21,441	△19,965
投資その他の資産合計	11,049,944	11,578,202
固定資産合計	14,608,084	15,579,646
資産合計	37,240,542	38,956,401

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成30年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和元年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,285,569	1,287,765
1年内返済予定の長期借入金	161,449	9,678
1年内償還予定の社債	52,000	16,000
未払金	1,129,613	1,211,402
未払法人税等	1,093,327	539,556
賞与引当金	210,913	218,521
品質保証引当金	11,182	43,913
プロジェクト損失引当金	26,058	14,000
その他	2,178,516	2,578,797
流動負債合計	6,148,629	5,919,634
固定負債		
社債	92,000	—
長期借入金	222,674	6,110
資産除去債務	354,965	405,327
繰延税金負債	2,233,019	2,471,613
その他	80,831	141,068
固定負債合計	2,983,490	3,024,119
負債合計	9,132,120	8,943,753
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,507,763	2,511,385
利益剰余金	20,239,578	21,610,491
自己株式	△1,499,778	△1,498,560
株主資本合計	22,669,379	24,045,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,438,242	5,840,212
繰延ヘッジ損益	△1,220	△1,691
為替換算調整勘定	△97,582	12,259
その他の包括利益累計額合計	5,339,439	5,850,781
非支配株主持分	99,602	116,735
純資産合計	28,108,422	30,012,648
負債純資産合計	37,240,542	38,956,401

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成30年1月1日 至平成30年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成31年1月1日 至令和元年6月30日）
売上高	19,034,398	22,215,342
売上原価	11,333,391	13,148,235
売上総利益	7,701,007	9,067,106
販売費及び一般管理費		
役員報酬	206,609	238,179
給料及び賞与	1,903,914	2,135,016
研修費	220,945	184,477
研究開発費	131,920	223,477
減価償却費	176,768	180,907
採用費	182,125	221,695
その他	2,266,372	2,546,910
販売費及び一般管理費合計	5,088,657	5,730,664
営業利益	2,612,349	3,336,442
営業外収益		
受取利息	268	357
受取配当金	104,662	74,703
持分法による投資利益	48,227	27,350
為替差益	—	4,270
その他	2,377	2,500
営業外収益合計	155,536	109,182
営業外費用		
支払利息	4,401	4,761
為替差損	1,155	—
営業外費用合計	5,557	4,761
経常利益	2,762,329	3,440,863
特別利益		
訴訟関連収入	809,510	—
特別利益合計	809,510	—
特別損失		
為替換算調整勘定取崩損	—	175,312
無形固定資産除却損	315,274	—
訴訟関連費用	130,000	—
特別損失合計	445,274	175,312
税金等調整前四半期純利益	3,126,564	3,265,551
法人税等	1,039,403	1,117,557
四半期純利益	2,087,160	2,147,993
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,045,718	2,130,896
非支配株主に帰属する四半期純利益	41,442	17,097

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成30年1月1日 至 平成30年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成31年1月1日 至 令和元年6月30日）
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	281,118	401,970
繰延ヘッジ損益	△167	△236
為替換算調整勘定	△1,555	109,966
持分法適用会社に対する持分相当額	△431	△124
その他の包括利益合計	278,963	511,575
四半期包括利益	2,366,124	2,659,569
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,324,677	2,642,494
非支配株主に係る四半期包括利益	41,446	17,075



（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成30年1月1日 至平成30年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成31年1月1日 至令和元年6月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,126,564	3,265,551
減価償却費	386,476	455,897
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,860	△1,477
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5,238	7,607
品質保証引当金の増減額（△は減少）	△13,739	32,731
プロジェクト損失引当金の増減額（△は減少）	△7,234	△12,058
受取利息及び受取配当金	△104,931	△75,061
支払利息	4,401	4,761
持分法による投資損益（△は益）	△48,227	△27,350
無形固定資産除却損	315,274	—
訴訟関連収入	△809,510	—
訴訟関連費用	130,000	—
為替換算調整勘定取崩損	—	175,312
売上債権の増減額（△は増加）	61,887	△413,038
たな卸資産の増減額（△は増加）	△10,450	3,155
仕入債務の増減額（△は減少）	82,634	2,196
その他	1,355,688	286,515
小計	4,461,737	3,704,740
利息及び配当金の受取額	104,931	75,077
利息の支払額	△4,411	△4,761
法人税等の支払額	△810,274	△1,527,639
訴訟関連の収支	679,510	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,431,492	2,247,417
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	75,231
有形固定資産の取得による支出	△103,187	△425,988
無形固定資産の取得による支出	△471,956	△272,238
資産除去債務の履行による支出	△11,406	△6,050
関係会社の整理による収入	48,922	—
敷金及び保証金の差入による支出	△40,079	△6,464
敷金及び保証金の回収による収入	49,771	20,908
その他	1,500	1,559
投資活動によるキャッシュ・フロー	△526,435	△613,043
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	—	△368,335
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△13,936
社債の償還による支出	—	△128,000
自己株式の取得による支出	△58	△157
配当金の支払額	△579,964	△756,216
非支配株主への配当金の支払額	△19,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△599,022	△1,266,646
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,325	△7,036
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,299,709	360,690
現金及び現金同等物の期首残高	9,478,336	13,908,840
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,778,046	14,269,530

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（セグメント情報等）

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間（自平成30年1月1日 至平成30年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	I Tコンサル ティング&サ ービス事業	ビジネスイノ ベーション事 業	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	15,533,869	3,500,528	19,034,398	—	19,034,398	—	19,034,398
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	45,915	13,403	59,318	—	59,318	△59,318	—
計	15,579,785	3,513,932	19,093,717	—	19,093,717	△59,318	19,034,398
セグメント利益 又は損失(△)	2,644,328	△122,263	2,522,064	2,123	2,524,188	88,161	2,612,349

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社（テクノロジー部門を除く）の収益並びに費用の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成31年1月1日 至令和元年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	I Tコンサル ティング&サ ービス事業	ビジネスイノ ベーション事 業	計				
売上高							
(1)外部顧客への 売上高	18,516,077	3,699,264	22,215,342	—	22,215,342	—	22,215,342
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	28,178	15,144	43,322	—	43,322	△43,322	—
計	18,544,255	3,714,409	22,258,664	—	22,258,664	△43,322	22,215,342
セグメント利益 又は損失(△)	3,308,511	△89,293	3,219,218	1,180	3,220,398	116,043	3,336,442

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

(注2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去及び持株会社（テクノロジー部門を除く）の収益並びに費用の額であります。

(注3) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注の状況

（単位：千円）

区分	前第2四半期連結累計期間 （自平成30年1月1日 至平成30年6月30日）		当第2四半期連結累計期間 （自平成31年1月1日 至令和元年6月30日）	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング&サービス事業	17,215,877	11,303,758	17,983,704	11,378,484
ビジネスイノベーション事業	1,029,942	518,919	815,919	317,498
合計	18,245,819	11,822,678	18,799,623	11,695,983